

鳥獣害対策の第1歩 ～生態を知ろう：ハクビシン～

富士見町有害鳥獣対策協議会(産業課 農林保全係) ☎62-9222

獣害が起こるのは田んぼや畑だけ。そう思っている方も少なくないのではないのでしょうか。畑を持っていないから動物とは関係ない、とは限りません。今回紹介する「ハクビシン」は、エサ場となる畑や樹木の近くの家屋に住み着き、フン等で生活環境被害を起こす厄介者です。耕作をしていないからと言って油断せず、しっかりと対策しましょう。

食性：雑食性。果物が好物でカキ、リンゴ等の果樹や、スイカ、トマトなどの甘い食べ物を好む。

生態：完全な夜行性。ネコのような肉球があるため、木や垂直な雨どいを登ることが得意。

出産：生後10ヶ月から妊娠可能で、年に2～3頭出産する。

特徴：額から鼻先まで白い筋が通っている。台湾名は「白鼻芯」。

被害：農作物の食害、家屋に住み着くことによる生活環境被害。



▲天井裏のフン被害

(引用：農林水産省 被害防止マニュアル)

対策 ①ハクビシンの好物を見せない

風で落ちたリンゴやカキ、ブルーベリー等はハクビシンが狙う絶好のエサです。農地に残さず、ハクビシンが果物の味を覚える前に土に埋める等の対応をしてください。また、所有者が分からず管理できない柿の木や桑の木は、伐採するのも一つの方法です。

②ハクビシンの侵入を防ぐ

木登りが得意なハクビシンは、シカやイノシシ用のネットやフェンスで侵入を防止することが難しいです。農地への侵入を防ぐには電気柵が最も効果的です。ハクビシンはネコの仲間なので、頭が入ればどんな隙間でも通り抜けれます。天井裏や床下に棲みつけれないよう、家や倉庫の周りを点検してください。家屋前の側溝掃除等は、ハクビシンを警戒させます。

富士見町スポーツ少年団だより

富士見町スポーツ少年団事務局(町民センター内) ☎62-2400

剣道スポーツ少年団 ～剣士募集～

私たち剣道スポーツ少年団は、剣道の理念である「剣道は剣の理法の修錬による人間形成の道である」ことを心構えとして、日々稽古に励んでいます。剣道を正しく真剣に学ぶことにより、心身が鍛えられ、気力が養われます。また、「竹刀という剣」は相手に向けると同時に自分に向けられた剣でもあるため、自己修養にも努め、相手の人格を尊重し心豊かな人間育成がされていきます。

現在は小学校低学年から一般の方まで男女問わず、水曜日と土曜日の午後7時から富士見中学校の柔剣道場で稽古を行っており、各種大会や級審査・段審査会へも積極的に参加しています。勝負の場においても「礼節を尊ぶ」ことを重視する剣道を、楽しい仲間と一緒に学びましょう。

見学からでも構いませんので、お問い合わせください。

稽古日：水曜日と土曜日(年間)
(毎月第1土曜日は休み)

時 間：午後7時～8時30分

場 所：富士見中学校 柔剣道場

団 員：小学生～一般

団 費：5,000円/年間

